

# 1. DX推進の専門職

## ST ITストラテジスト (ST)とは

1. 市場や経営状況を整理、分析、把握し、
2. 事業戦略・事業計画の立案をサポートし、
3. システム化計画を推進するお仕事です。

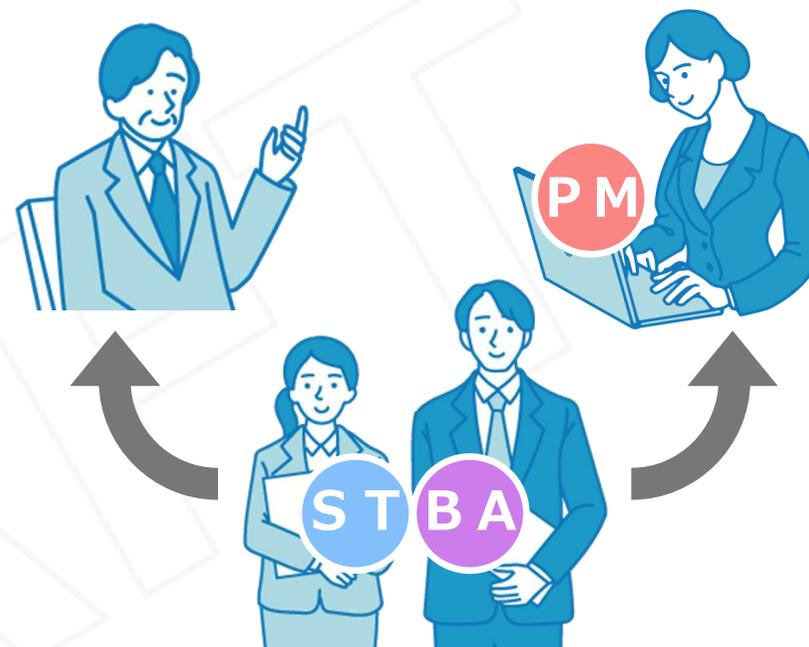
## BA ビジネスアナリスト(BA)とは

1. 業務手順を整理、分析し、
2. 真の問題点と改善策を導き出し、
3. システム開発者がわかるように説明するお仕事です。

## PM プロジェクトマネージャ(PM)とは

1. プロジェクトを進行、管理するお仕事です。

※弊社はPM業務単独でのご提供はしておりません。自社PMまたは外部パートナーをご利用ください。



経営者とエンジニアの橋渡し

社名: 株式会社ガイアセオリー

所在地: [本社オフィス] 984-0075 宮城県 仙台市 若林区 清水小路 6-1 東日本不動産仙台ファーストビル1F  
[東京オフィス] 150-0022 東京都 渋谷区 恵比寿南1-16-4 802

設立: 2012年9月

主要取引銀行: 仙台銀行 本店営業部

主要取引先: 中央省庁系公益団体、学校法人、産業機器メーカー、化学メーカー、SI、BPO ほか

## 2. 日本のITプロジェクトが行き詰まる理由

### 日本で典型的な体制



事業部門に「業務分析の専門職」がない

↓  
「プロジェクトマネージャ」が分析を兼務

↓  
ノウハウも時間もなく、まとめ切れない

↓  
要件がまとまらず、**デスマーチが始まる**

(デスマーチ: プロジェクトにおいて過酷な労働状況のこと)



見積作成システムの  
開発をお願いします。

(事業部門の担当者)



聞かれたことには答えるので  
まとめてください。

見積書は  
メール送付？

表示項目や  
見積単位は？

見積作成件数は  
毎日どのぐらい？

P M

有効期間は  
設定する？

見積印は  
電子化する？

見積一覧の可否と  
表示項目は？

見積履歴は  
どう検索する？

消費税の  
端数調整は？

過去の見積は  
流用する？

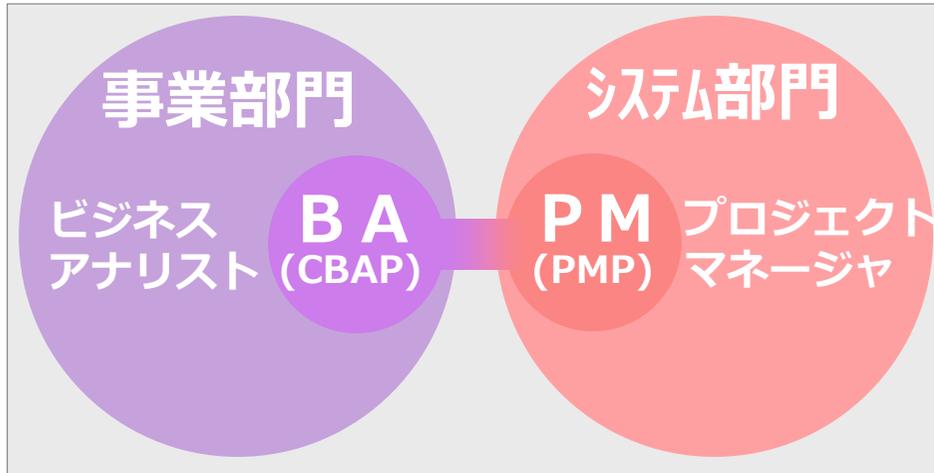
↑ 本来は「事業部門」がまとめるもの



P M

### 3. DX推進体制の国際標準

#### 国際標準 (BAとPMの役割分担)



事業部門にビジネスアナリスト(BA)を配置  
↓  
業務手順の整理と分析を実施  
↓  
「システム化する範囲」を明確に定義できる  
↓  
要件定義工程での**デスマーチ**が防止できる

The scenario diagram shows two Business Analysts (BA) on the left and two Project Managers (PM) on the right. The BA roles are represented by purple circles, and the PM roles by red circles. A central flowchart shows a process flow with a decision diamond. A red dashed box highlights a specific part of the flowchart. A green speech bubble from a PM says '了解しました。例外処理の範囲は決まっていますか？' (I understand. Is the scope of exception handling decided?).

BA: 見積業務フローをまとめました。システム仕様に反映してください。

BA: トラブルシューティング手順からシステム化する部分を抽出済みです。

PM: 了解しました。例外処理の範囲は決まっていますか？

## 4. DXのトライアングル

### ITストラテジスト(ST)

#### 戦略的ビジネスモデルの 立案と実現

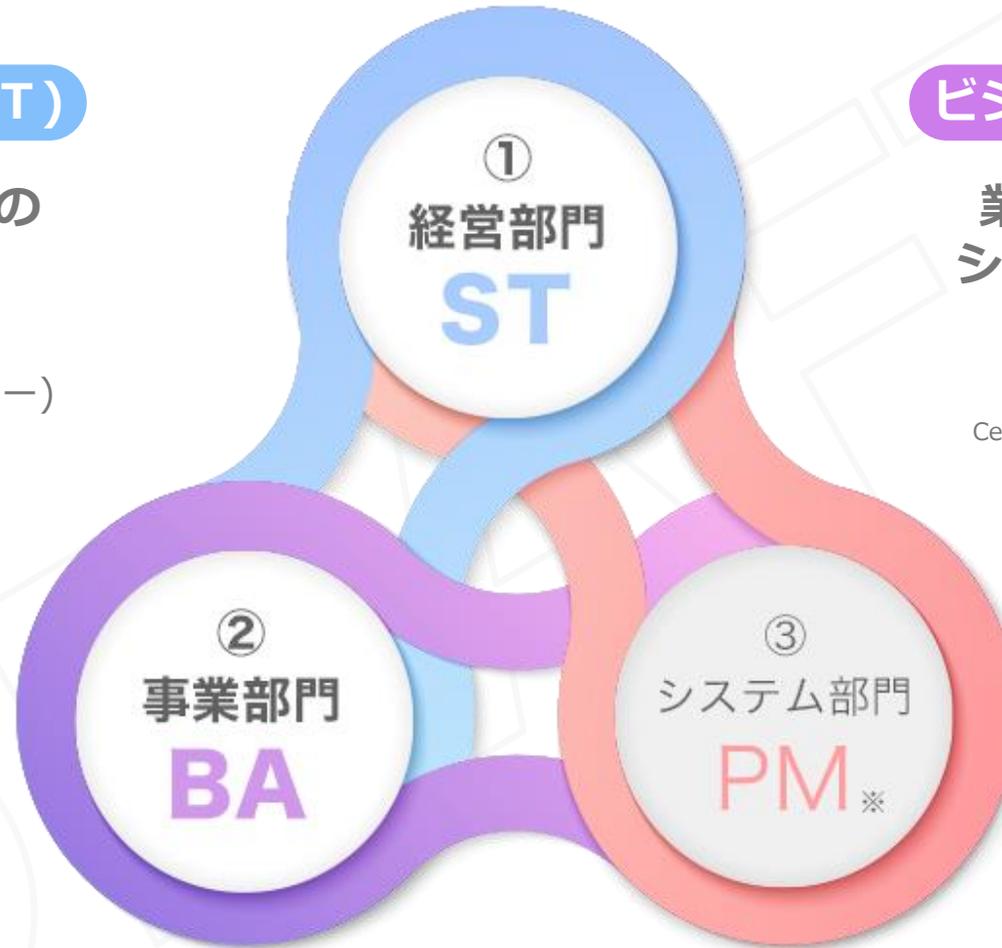
経営陣の思考整理の支援  
(公認心理師、産業カウンセラー)

ITを活用した事業改革  
高度化・最適化の支援  
(ITストラテジスト)

### ビジネスアナリスト(BA)

#### 業務手順の整理分析と システム要件の切り出し

ビジネスアナリシス  
(CBAP)  
Certified Business Analysis Professional (IIBA)



### プロジェクトマネージャ(PM)

#### プロジェクトの進行、管理

プロジェクトのマネジメント(PMP)  
Project Management Professional (PMI)

※弊社でPM業務単独での提供はしておりません。  
自社PMまたは外部パートナーをご利用ください。

## 5. DX達成までのロードマップ

ST



### DXプランナー

- ・現在の事業の取り組み
- ・問題点と今後の展開
- ・目指す将来像
- ・実現への取り組み

経営者さま、事業オーナーさまと

BA



- ・現在の事業内容
- ・市場状況、業績見通し
- ・今後の事業計画
- ・課題、要望

事業部門さまと

PM



- ・現在のシステム内容
- ・改善施策、成果見込
- ・今後の開発計画
- ・データの活用計画

システム部門さまと

GOAL!

お問い合わせは弊社Webサイト、またはメールでどうぞ  
<https://gaiatheory.co.jp/>  
[gaiatheory@gaiatheory.co.jp](mailto:gaiatheory@gaiatheory.co.jp)